

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿 [管理型] (平成 30 年 4 月度)

対象期間：平成 30 年 4 月 1 日 ~ 平成 30 年 4 月 30 日

埋め立てた産業廃棄物の種類及び数量 [規 12 条の 7 の 2 8 イ、規 12 条の 7 の 5 7 イ]

種類	数量(単位)
燃えがら	(m ³ /月)
汚泥	(m ³ /月)
廃油(タールピッチ類に限る)	(/月)
廃プラスチック類	(/月)
紙くず	(/月)
木くず	(/月)
繊維くず	(/月)
動植物性残渣	(/月)
動物系固形不要物	(/月)
ゴムくず	(/月)
金属くず	(/月)
ガラスくず、コンクリー	(/月)
鉱さい	(/月)
がれき類	(/月)
動物のふん尿	(/月)
動物の死体	(/月)
ばいじん	(m ³ /月)
廃石綿等	(/月)
処分するために処理したもの(13号廃棄物)	(/月)
その他()	(/月)
その他()	(/月)
その他()	(/月)

平成 29 年 6 月 30 日 埋立終了

計 m³

水質検査の実施状況と措置(年 1 回測定) [規 12 条の 7 の 2 8 ニ及びホ、規 12 条の 7 の 5 7 ニ及びヒ]

	地下水等		放流水
	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
採取日			
採取場所	水質検査位置図の通り		水質検査位置図の通り
分析結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
分析結果	別紙の通り		
異状の有無	有 ・ 無	有 ・ 無	
必要な措置を講じた年月日とその内容※1			

水質検査の実施状況と措置(月 1 回測定) [規 12 条の 7 の 2 8 ニ及びホ、規 12 条の 7 の 5 7 ニ及びヒ]

	地下水等		放流水	
	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 30 年 月 日	平成 年 月 日
採取場所			水質検査位置図の通り	
採取日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 30 年 月 日	平成 年 月 日
分析結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
電気伝導率				
塩化物イオン濃度			排水基準値※2	結果
水素イオン濃度			5.8~8.6※3	—
生物化学的酸素要求量			60	
化学的酸素要求量			90	
浮遊物質量			60	
窒素含有量			120	
異状の有無	有 ・ 無	有 ・ 無		
必要な措置を講じた年月日とその内容※1				

残余容量 [規 12 条の 7 の 2 8 リ、規 12 条の 7 の 5 7 リ]

測定年月日	平成 29 年 6 月 30 日 埋立終了	
測定結果		m ³

施設の点検 [規 12 条の 7 の 2 8 ロ、ハ、ト及びチ、規 12 条の 7 の 5 7 ロ、ハ、ト及びチ]

	擁壁等	遮水工	調整池	浸出水処理設備
	平成 30 年 4 月 1 日	平成 30 年 4 月 1 日	平成 30 年 4 月 1 日	平成 30 年 4 月 1 日
点検日	平成 30 年 4 月 1 日	平成 30 年 4 月 1 日	平成 30 年 4 月 1 日	平成 30 年 4 月 1 日
異常の有無	有 ・ (無)	有 ・ (無)	有 ・ (無)	有 ・ (無)
必要な措置を講じた年月日とその内容※1	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

※1 異状が認められた場合のみ記入すること。 ※2 基準値については水素イオン濃度以外 mg/L あたりの数値 ※3 海域、湖沼に放流する場合は、5.0~9.0